

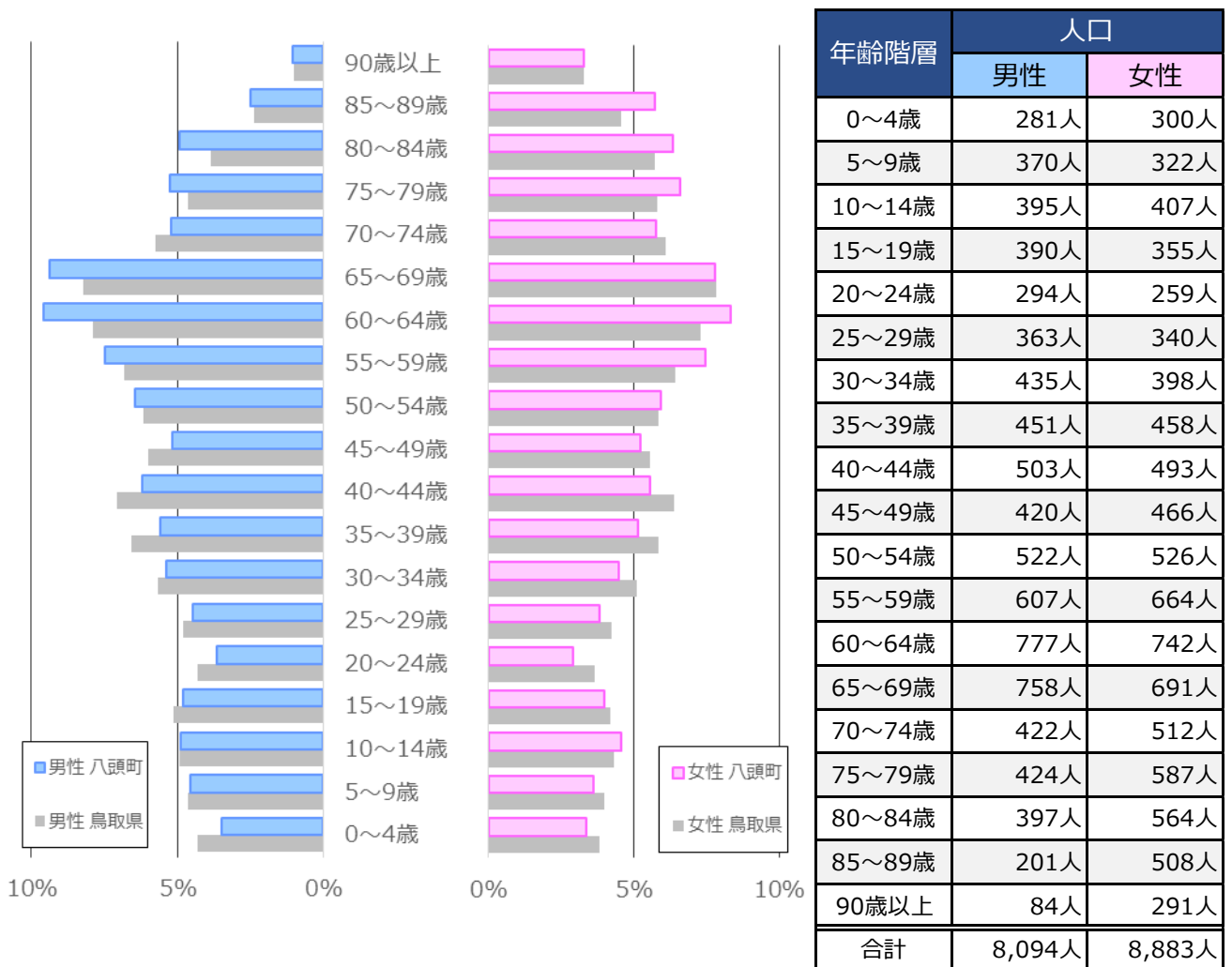
【別冊】各市町村の状況 - 八頭町

1. 概要

人口総数	16,977人	
高齢化率	32.0%	
	国保	後期
被保険者数	3,654人	3,040人
人口に占める被保険者数の割合	21.5%	17.9%
平均年齢	57.7歳	83.8歳

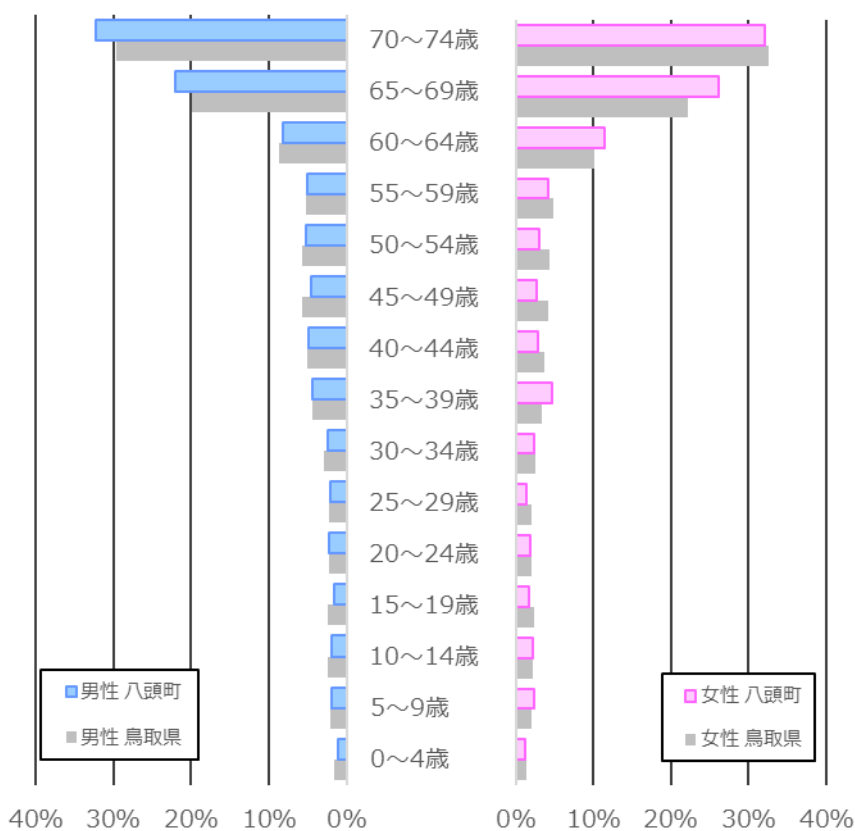
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和3年度累計)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



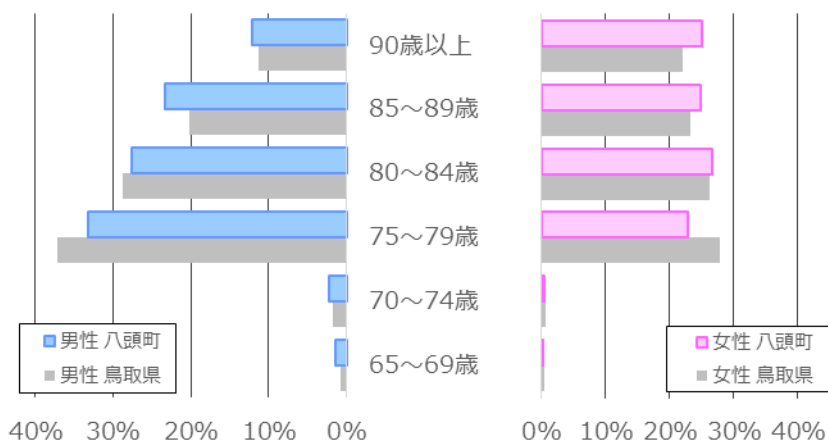
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和3年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド（令和3年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	22人	21人
5~9歳	35人	41人
10~14歳	36人	40人
15~19歳	29人	31人
20~24歳	41人	34人
25~29歳	38人	23人
30~34歳	46人	41人
35~39歳	82人	83人
40~44歳	92人	52人
45~49歳	85人	47人
50~54歳	99人	53人
55~59歳	95人	73人
60~64歳	154人	203人
65~69歳	413人	467人
70~74歳	605人	573人
合計	1,872人	1,782人

後期 後期被保険者数ピラミッド（令和3年度）

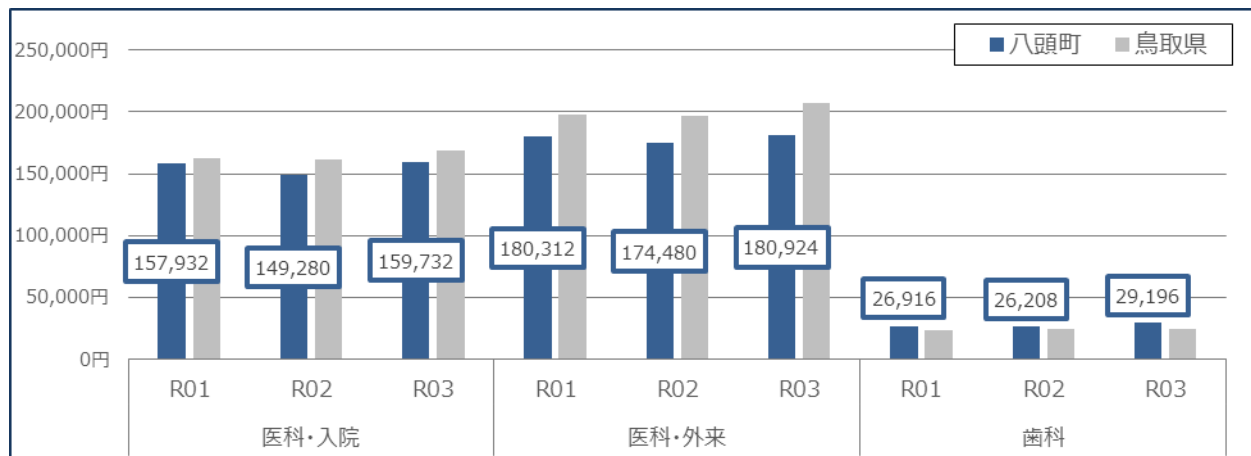


年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	16人	5人
70~74歳	26人	10人
75~79歳	372人	437人
80~84歳	310人	511人
85~89歳	262人	474人
90歳以上	136人	481人
合計	1,122人	1,918人

出典: KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況（令和3年度累計）

2. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

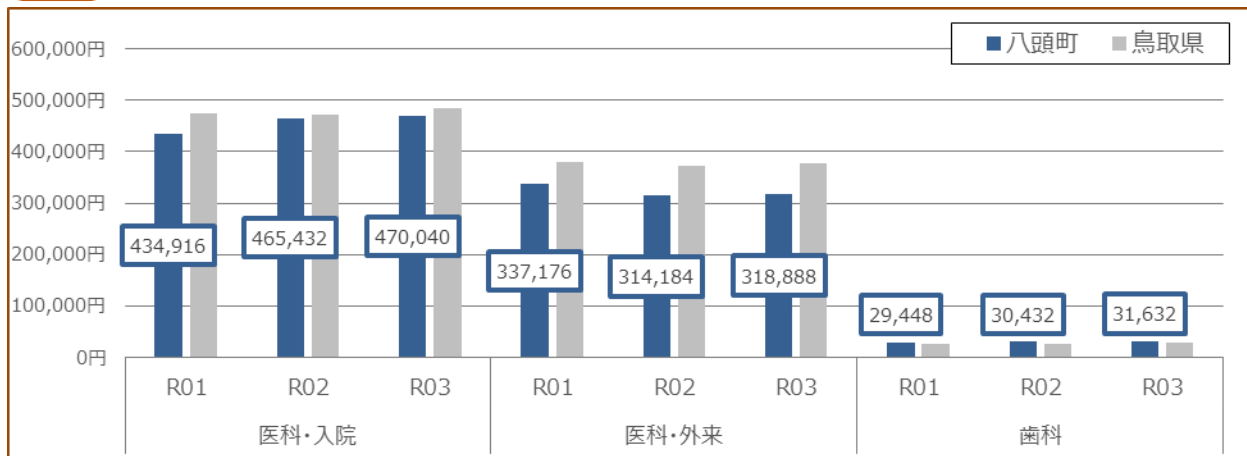
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	441	15	3,128	10	5,629	11	5,243	12
2	新生物<腫瘍>	37,582	1	19,670	1	28,622	3	24,940	2
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,328	13	1,017	14	368	16	5,280	11
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,641	11	1,803	13	30,293	1	27,714	1
5	精神及び行動の障害	25,729	3	19,296	2	12,264	6	6,328	10
6	神経系の疾患	21,941	4	13,403	4	6,320	10	6,377	9
7	眼及び付属器の疾患	4,675	10	3,417	9	6,404	9	8,163	8
8	耳及び乳様突起の疾患	155	17	329	17	1,342	14	2,000	14
9	循環器系の疾患	34,182	2	11,737	6	30,288	2	21,256	3
10	呼吸器系の疾患	8,911	8	13,347	5	11,506	7	9,257	7
11	消化器系の疾患	13,587	5	7,374	8	15,025	5	11,742	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,516	12	427	15	4,041	12	3,023	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	9,273	7	18,123	3	8,187	8	17,361	4
14	尿路性器系の疾患	5,219	9	2,137	11	21,861	4	12,440	5
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	371	16	0	19	102	18
16	周産期に発生した病態	299	16	0	19	1	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	65	18	111	18	338	17	103	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	1,280	14	1,804	12	1,340	15	1,643	16
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	10,348	6	8,610	7	2,021	13	1,886	15
合計		180,172	-	126,102	-	185,851	-	164,858	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度~令和3年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	6,428	12	2,808	15	5,208	10	8,448	10
2	新生物<腫瘍>	76,700	2	37,110	4	59,525	2	21,256	7
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	6,179	13	3,468	14	1,144	15	1,664	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	10,453	10	4,608	12	50,297	3	32,866	3
5	精神及び行動の障害	46,935	4	28,465	7	2,011	14	3,050	12
6	神経系の疾患	43,083	5	29,902	5	20,935	8	28,277	4
7	眼及び付属器の疾患	7,206	11	5,097	11	15,526	9	11,017	8
8	耳及び乳様突起の疾患	99	16	562	16	866	16	1,605	16
9	循環器系の疾患	128,559	1	84,679	1	84,679	1	72,085	1
10	呼吸器系の疾患	72,482	3	28,727	6	27,238	6	8,843	9
11	消化器系の疾患	31,134	7	20,991	8	27,847	5	27,160	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	4,986	15	3,631	13	4,726	11	2,880	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	42,129	6	58,911	2	22,173	7	41,989	2
14	尿路性器系の疾患	26,304	9	14,364	9	35,015	4	27,693	5
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	0	17	0	18	0	18
16	周産期に発生した病態	0	17	0	17	0	18	0	18
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	0	17	2	17	22	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	5,339	14	6,297	10	2,295	13	1,953	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	30,761	8	57,252	3	2,994	12	3,999	11
合計		538,776	-	386,872	-	362,481	-	294,808	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度～令和3年度)

国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,363
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,671
3	その他の神経系の疾患	10,364
4	その他の心疾患	9,967
5	その他の消化器系の疾患	8,661
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,865
7	パーキンソン病	7,357
8	脳梗塞	7,123
9	その他の循環器系の疾患	6,546
10	骨折	6,465

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	23,825
2	腎不全	18,162
3	高血圧性疾患	14,701
4	その他の心疾患	11,015
5	その他の消化器系の疾患	10,087
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,388
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,623
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,147
9	脂質異常症	4,950
10	その他の眼及び付属器の疾患	4,157

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,575
2	その他の呼吸器系の疾患	10,748
3	関節症	7,398
4	骨折	7,388
5	その他の神経系の疾患	7,052
6	てんかん	6,000
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,929
8	その他の心疾患	5,605
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	5,422
10	その他の消化器系の疾患	4,374

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	15,766
2	高血圧性疾患	14,059
3	腎不全	9,399
4	脂質異常症	8,272
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,069
6	その他の消化器系の疾患	6,264
7	炎症性多発性関節障害	6,192
8	乳房の悪性新生物<腫瘍>	6,189
9	その他の眼及び付属器の疾患	5,041
10	その他の心疾患	4,619

出典：KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	60,749
2	その他の呼吸器系の疾患	50,127
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	32,725
4	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	27,026
5	脳梗塞	21,501
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	20,172
7	その他の精神及び行動の障害	19,968
8	腎不全	18,516
9	その他の消化器系の疾患	18,102
10	その他の神経系の疾患	17,351

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	52,849
2	その他の心疾患	41,772
3	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	23,336
4	脳梗塞	23,088
5	その他の呼吸器系の疾患	18,544
6	関節症	14,461
7	その他の消化器系の疾患	11,698
8	その他の精神及び行動の障害	10,967
9	その他の神経系の疾患	10,242
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	9,573

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	48,017
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	42,523
3	糖尿病	39,019
4	高血圧性疾患	25,962
5	腎不全	23,002
6	その他の消化器系の疾患	15,371
7	慢性閉塞性肺疾患	12,573
8	その他の眼及び付属器の疾患	11,515
9	アルツハイマー病	9,294
10	その他の腎尿路系の疾患	7,078

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	高血圧性疾患	32,050
2	その他の心疾患	31,702
3	糖尿病	18,593
4	腎不全	17,558
5	その他の消化器系の疾患	14,769
6	骨の密度及び構造の障害	13,759
7	アルツハイマー病	13,638
8	脂質異常症	9,440
9	その他の神経系の疾患	9,361
10	その他の腎尿路系の疾患	9,328

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

国保 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,802
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,934
3	その他の神経系の疾患	9,860
4	その他の心疾患	9,168
5	その他の消化器系の疾患	7,666
6	パーキンソン病	7,217
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,161
8	脳梗塞	6,800
9	その他の循環器系の疾患	6,401
10	骨折	6,124

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	17,114
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,201
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	4,109
4	白血病	3,373
5	その他の消化器系の疾患	3,093
6	その他の呼吸器系の疾患	3,052
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,266
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,021
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	899
10	ウイルス性肝炎	821

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,402
2	その他の呼吸器系の疾患	10,677
3	関節症	7,351
4	骨折	6,867
5	その他の神経系の疾患	6,439
6	てんかん	5,963
7	その他の心疾患	5,447
8	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,349
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	5,339
10	その他の消化器系の疾患	4,017

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	8,695
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,607
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,242
4	貧血	3,013
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	2,605
6	悪性リンパ腫	2,252
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,440
8	喘息	1,327
9	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,026
10	甲状腺障害	891

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

後期 被保険者 1 人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	56,494
2	その他の呼吸器系の疾患	47,967
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	30,514
4	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	25,618
5	脳梗塞	20,311
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	20,079
7	その他の精神及び行動の障害	19,496
8	腎不全	17,675
9	その他の神経系の疾患	16,493
10	その他の消化器系の疾患	16,026

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	51,066
2	その他の心疾患	39,018
3	脳梗塞	22,178
4	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	21,562
5	その他の呼吸器系の疾患	17,254
6	関節症	13,987
7	その他の精神及び行動の障害	10,627
8	その他の消化器系の疾患	10,321
9	その他の神経系の疾患	9,897
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	9,452

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	24,082
2	腎不全	18,318
3	その他の呼吸器系の疾患	4,339
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,129
5	炎症性多発性関節障害	2,616
6	悪性リンパ腫	1,998
7	その他の眼及び付属器の疾患	1,049
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	942
9	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	471
10	糖尿病	295

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	13,701
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,348
3	その他の神経系の疾患	3,081
4	ウイルス性肝炎	2,706
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,606
6	炎症性多発性関節障害	2,345
7	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	1,035
8	肝硬変（アルコール性のものを除く）	946
9	乳房の悪性新生物<腫瘍>	928
10	貧血	704

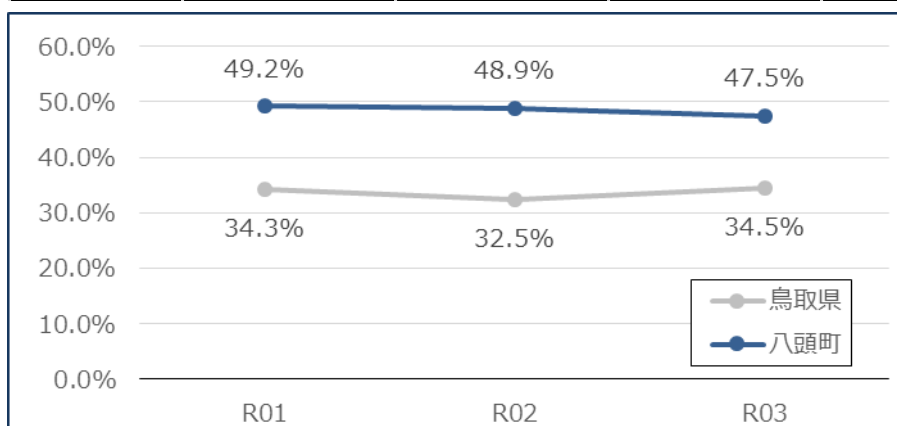
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

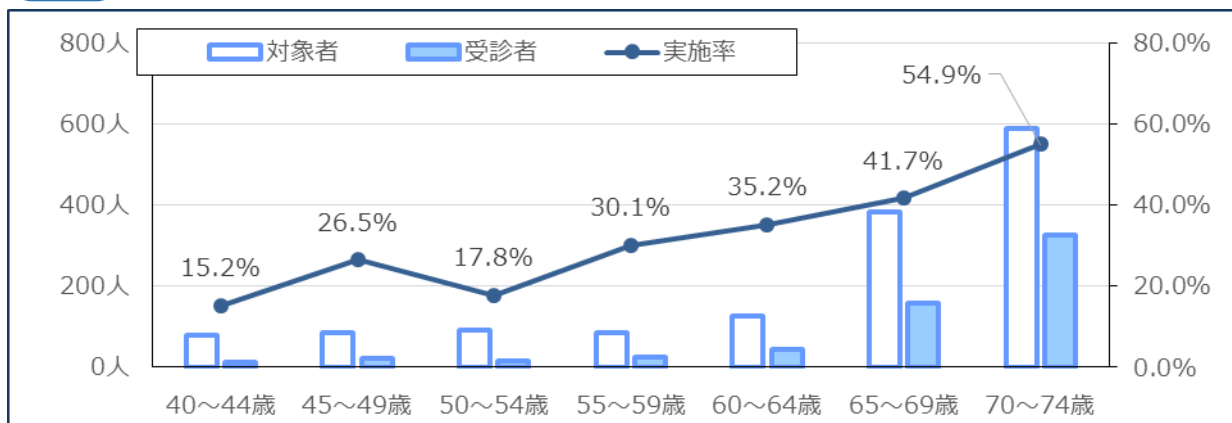
3. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

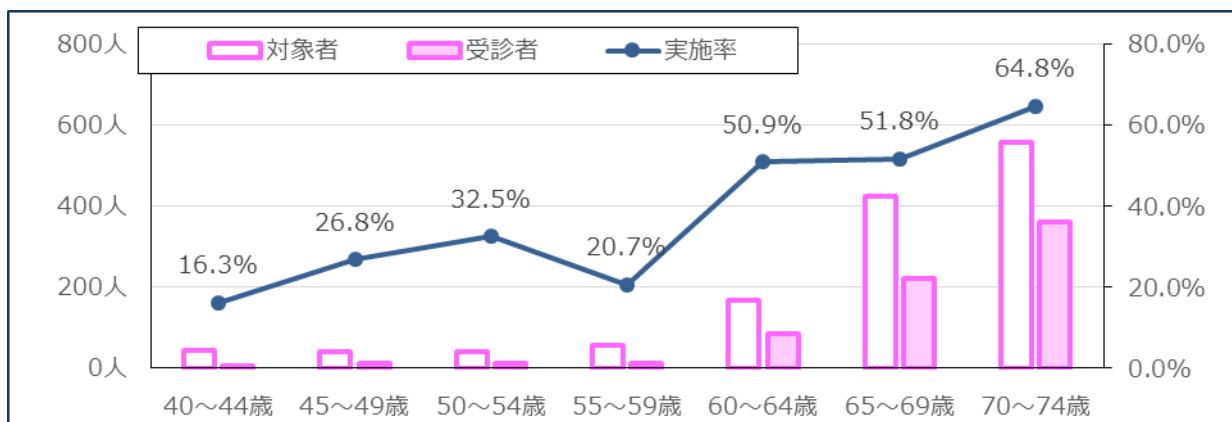
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	2,761人	1,358人	49.2%	34.3%	38.0%
R02	2,752人	1,345人	48.9%	32.5%	33.7%
R03	2,764人	1,312人	47.5%	34.5%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和3年度)



国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和3年度)

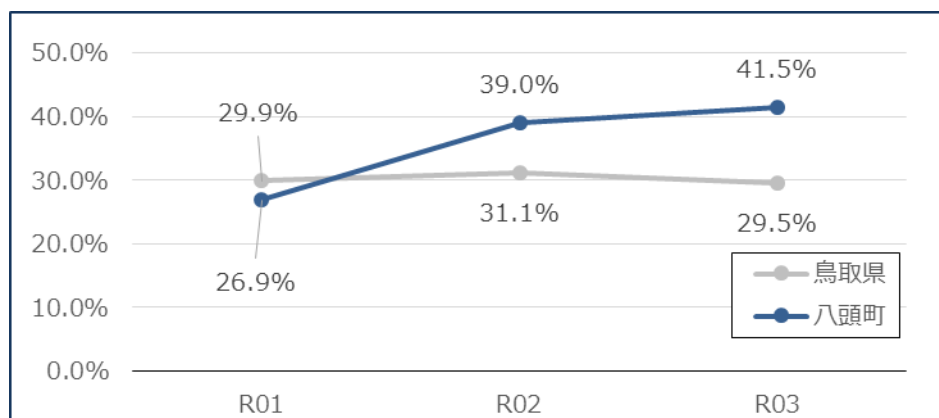


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)

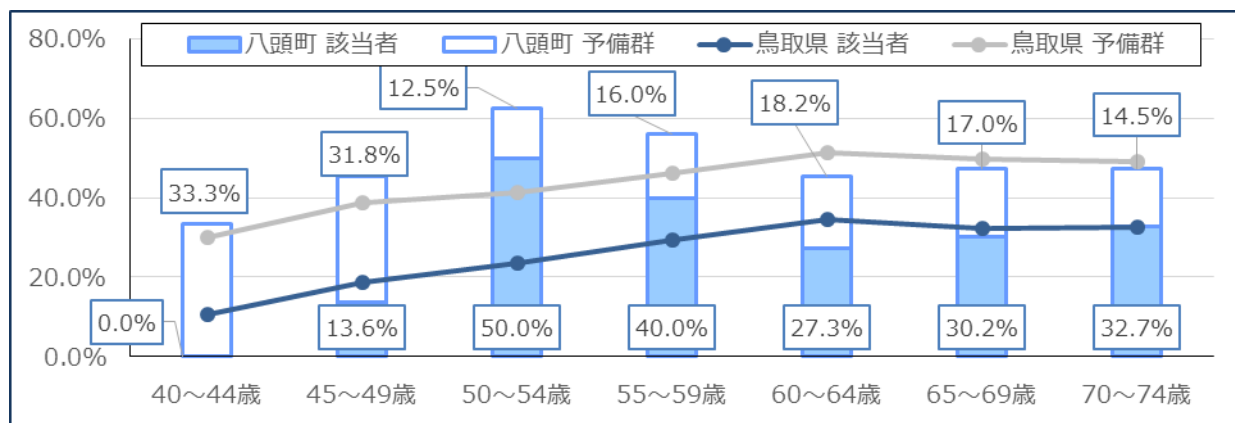
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

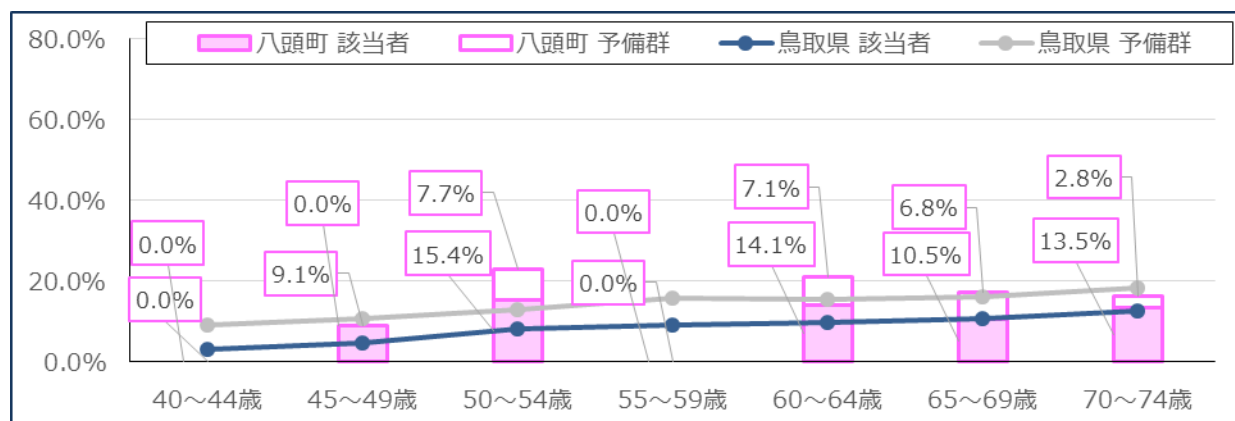
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	145人	39人	26.9%	29.9%	29.3%
R02	164人	64人	39.0%	31.1%	26.9%
R03	135人	56人	41.5%	29.5%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況（令和3年度）

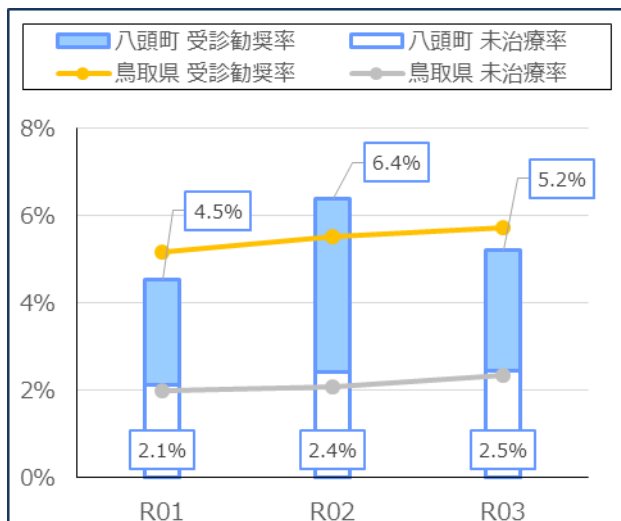
特定健診の質問票		男性		女性	
		八頭町	標準化比	八頭町	標準化比
服薬	高血圧症	43.7%	95.5	37.1%	106.9
	糖尿病	13.0%	99.2	6.9%	103.8
	脂質異常症	21.6%	*83.5	35.9%	104.5
既往歴	脳卒中	6.8%	135.6	2.7%	110.0
	心臓病	9.3%	102.5	3.8%	92.7
	慢性腎臓病・腎不全	2.0%	173.7	0.8%	137.2
	貧血	4.0%	79.5	8.7%	*64.1
喫煙	喫煙	27.6%	*134.1	2.8%	*58.7
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	42.0%	95.2	27.7%	102.9
運動	1回30分以上の運動習慣なし	67.0%	*121.0	72.2%	*120.4
	1日1時間以上運動なし	69.8%	*145.8	76.7%	*162.1
	歩行速度遅い	58.2%	*118.9	62.8%	*126.3
食習慣	食べる速度が速い	26.6%	90.2	26.7%	113.7
	食べる速度が普通	63.2%	101.2	62.6%	*90.6
	食べる速度が遅い	10.2%	126.6	10.8%	*143.6
	週3回以上就寝前夕食	22.0%	115.5	17.4%	*182.9
	週3回以上朝食を抜く	10.7%	104.6	3.1%	*51.6
飲酒	毎日飲酒	46.2%	107.1	7.3%	*68.2
	時々飲酒	20.0%	89.7	15.1%	*72.9
	飲まない	33.7%	97.8	77.6%	*113.2
	1日飲酒量（1合未満）	43.5%	90.6	89.9%	105.1
	1日飲酒量（1～2合）	36.3%	105.9	7.4%	62.9
	1日飲酒量（2～3合）	16.8%	118.3	2.3%	103.9
	1日飲酒量（3合以上）	3.4%	96.9	0.4%	79.7
睡眠	睡眠不足	26.0%	*123.2	30.2%	*120.7
行動変容	改善意欲なし	37.7%	*116.9	22.5%	89.3
	改善意欲あり	29.3%	113.3	33.8%	*118.3
	改善意欲ありかつ始めている	10.2%	83.9	12.6%	83.1
	取り組み済み6ヶ月未満	6.8%	86.8	11.2%	116.5
	取り組み済み6ヶ月以上	15.9%	*72.9	20.0%	92.7
保健指導	保健指導利用しない	60.7%	95.0	56.3%	93.2
口腔機能	咀嚼_何でも	75.7%	99.3	75.5%	94.7
	咀嚼_かみにくい	21.6%	95.9	23.9%	*120.6
	咀嚼_ほとんどかめない	2.7%	*222.5	0.6%	123.8
食習慣	3食以外間食_毎日	16.1%	117.8	36.2%	*138.6
	3食以外間食_時々	58.4%	103.3	53.8%	91.1
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	25.4%	85.5	10.0%	*67.5

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

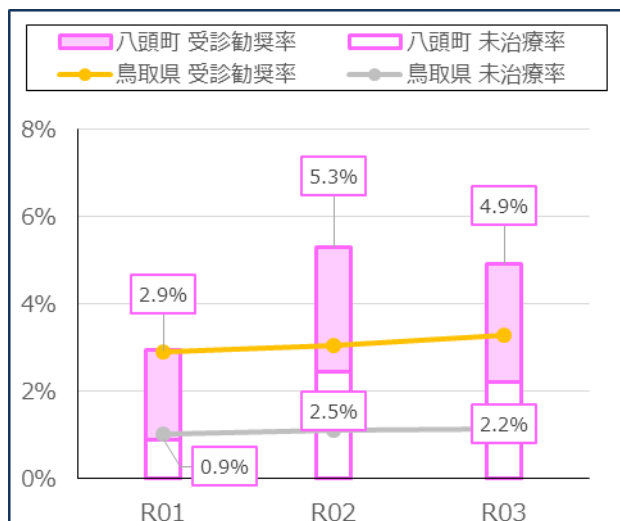
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

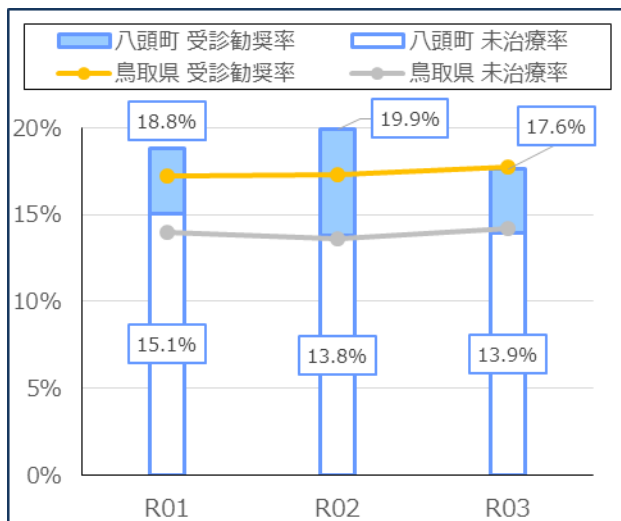
■【男性】（血糖）



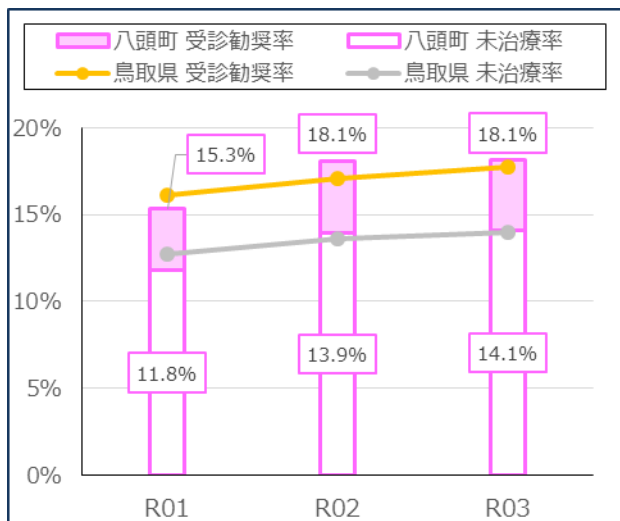
■【女性】（血糖）



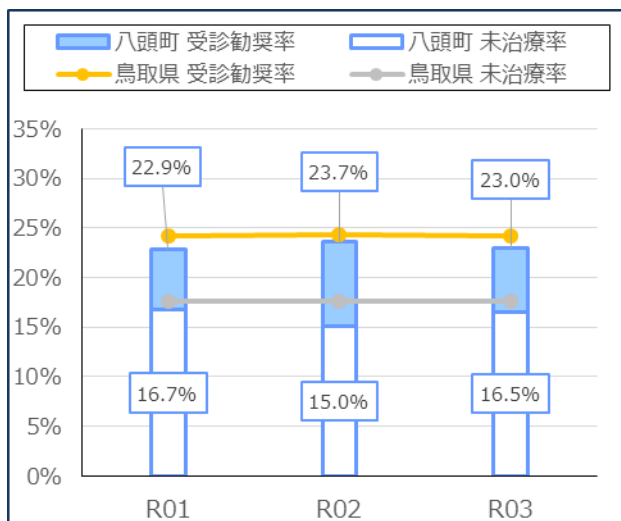
■【男性】（血圧）



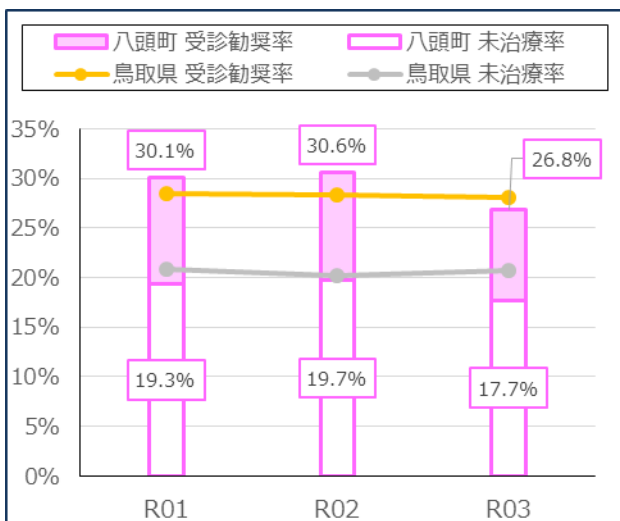
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

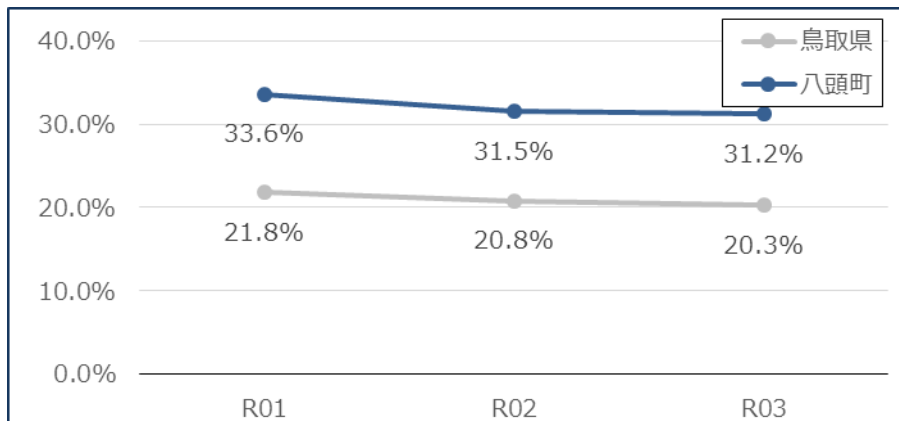


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率（令和3年度）

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R01	3,125人	1,051人	33.6%	21.8%
R02	3,052人	961人	31.5%	20.8%
R03	3,047人	951人	31.2%	20.3%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

後期 後期高齢者の質問票回答状況（令和3年度）

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		八頭町	標準化比	八頭町	標準化比
健康状態	よい	25.9%	96.4	21.2%	99.3
	まあよい	21.1%	114.9	21.6%	*131.2
	ふつう	41.4%	91.6	45.4%	89.4
	あまりよくない	9.9%	119.2	10.9%	107.9
	よくない	1.6%	137.7	0.9%	68.8
心の健康状態	満足	52.8%	104.5	51.5%	*113.3
	やや満足	39.2%	95.9	40.6%	90.9
	やや不満	7.2%	96.7	6.2%	71.5
	不満	0.8%	71.2	1.8%	134.4
食習慣	1日3食きちんと食べる	96.2%	101.7	96.5%	101.9
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	25.9%	97.0	33.2%	101.4
	お茶や汁物等でむせる	16.3%	82.6	20.5%	90.0
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	12.3%	105.7	11.3%	93.7
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	62.2%	107.0	67.8%	104.3
	この1年間に転んだ	17.4%	106.0	22.5%	104.5
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	50.7%	*77.1	45.9%	*81.5
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	21.6%	*132.3	27.2%	*131.0
	今日の日付がわからない時あり	29.1%	118.6	35.6%	*119.2
喫煙	吸っている	6.4%	77.7	0.5%	*29.0
	吸っていない	47.7%	86.7	99.1%	104.2
	やめた	45.9%	*125.0	0.4%	*11.5
社会参加	週に1回以上は外出	90.7%	101.2	79.8%	93.3
	家族や友人と付き合いがある	95.7%	104.1	91.8%	97.5
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	95.2%	101.4	96.0%	100.3

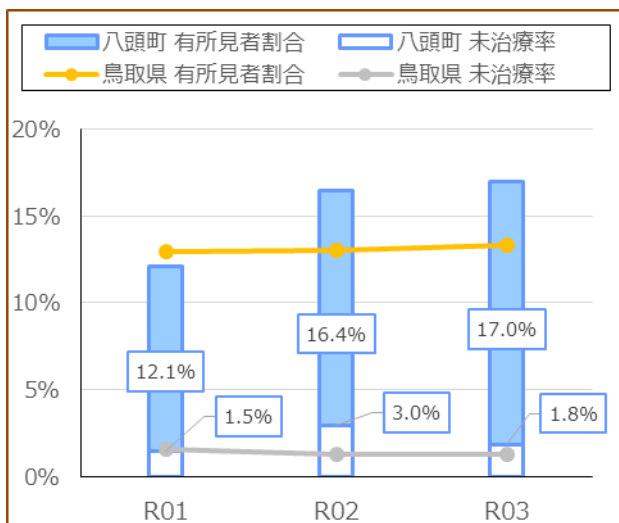
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

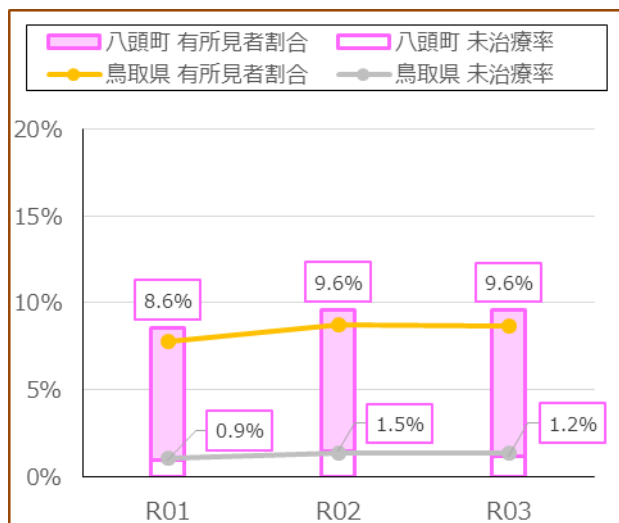
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

後期 健診有所見者および未治療者の割合

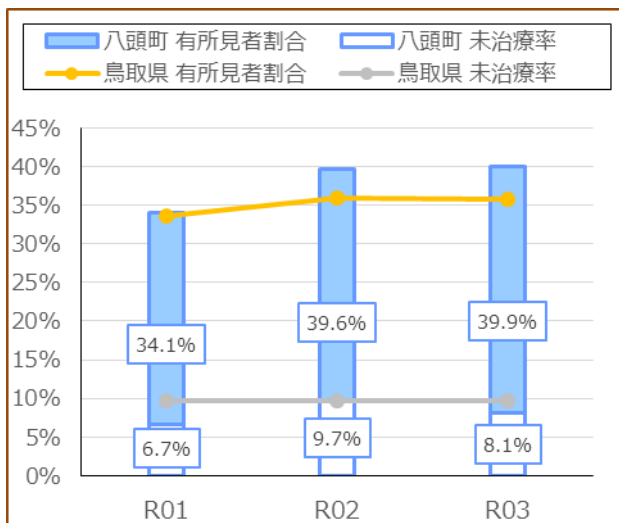
■【男性】（血糖）



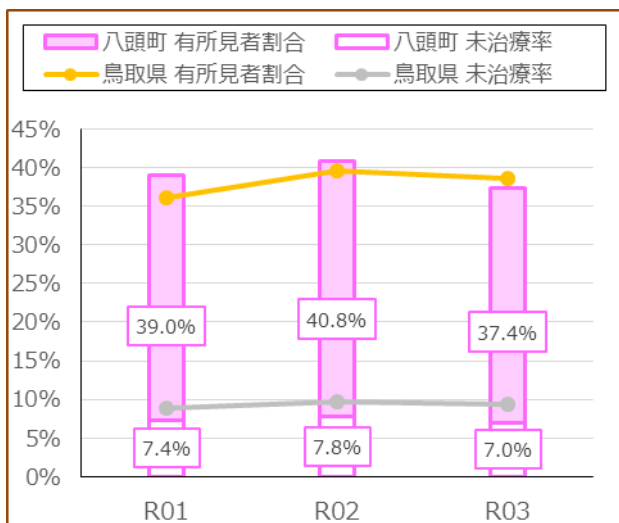
■【女性】（血糖）



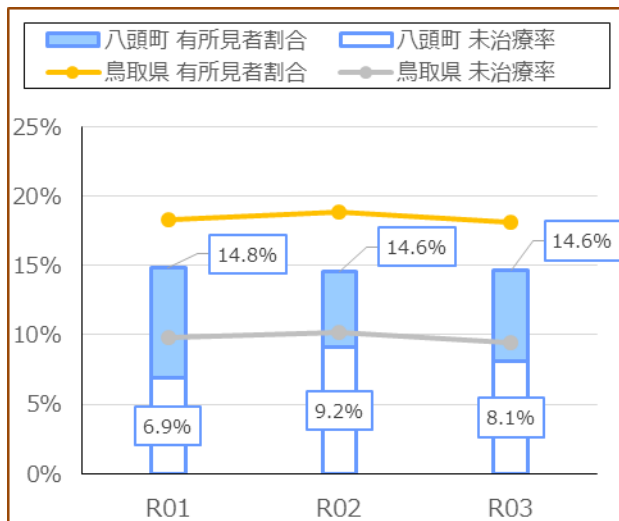
■【男性】（血圧）



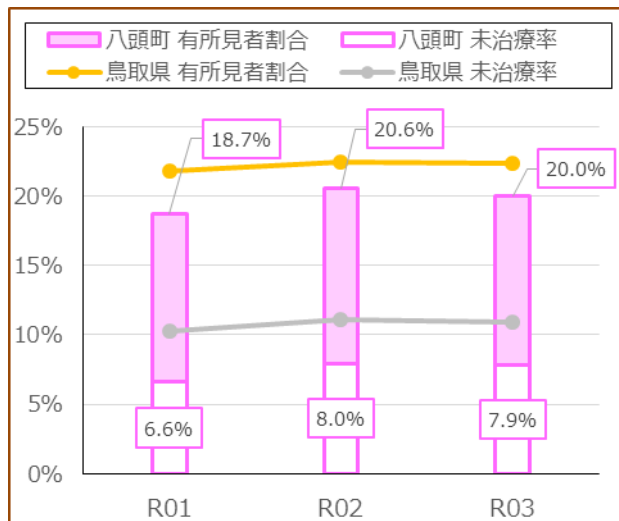
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



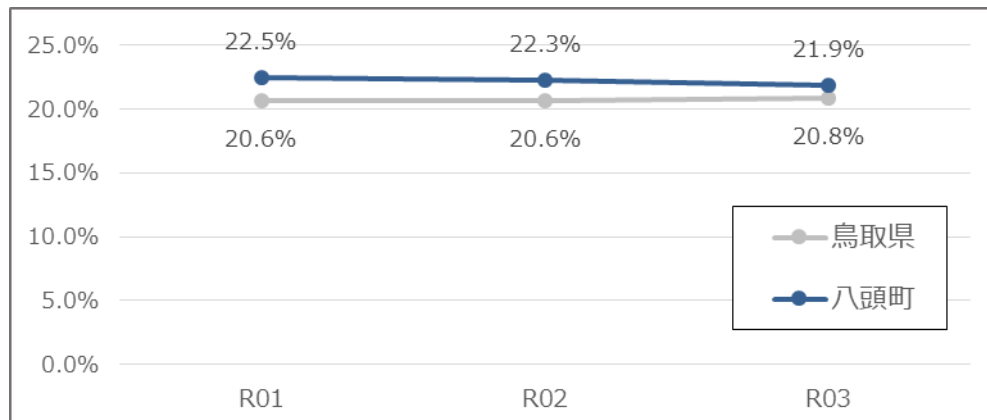
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

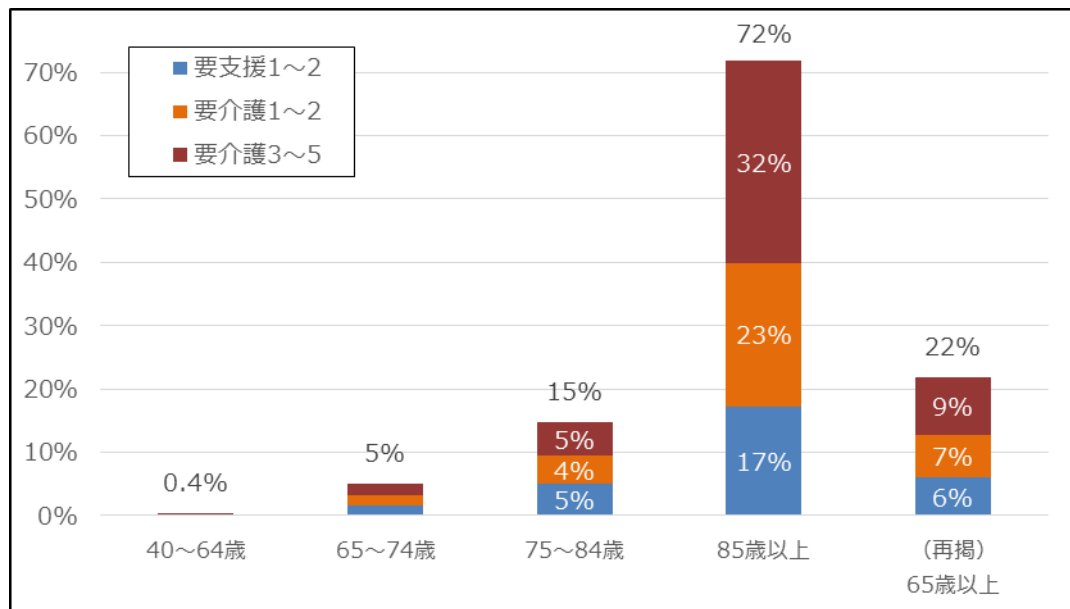
4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



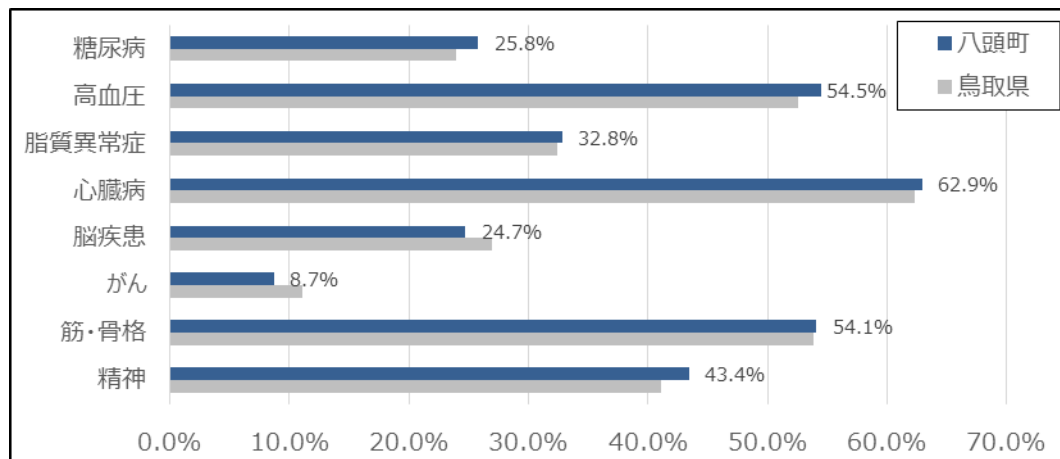
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 要介護認定率（年次推移）



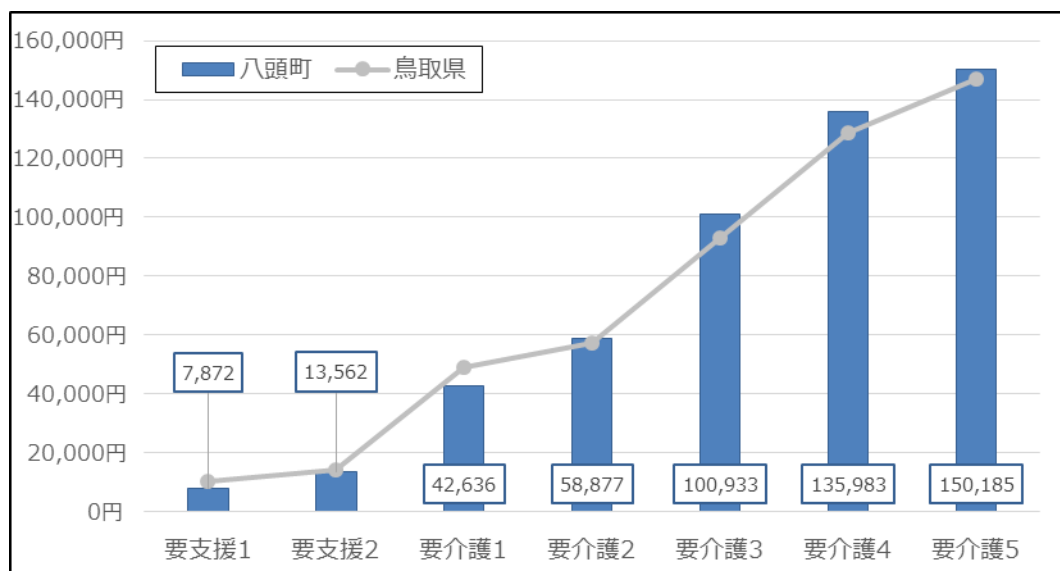
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和3年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況（令和3年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費（令和 3 年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保、後期において男女ともに新生物の入院、外来医療費が県平均より低い。(県P21-22、町P3-4) ・国保において、男女ともに高血圧性疾患及び糖尿病の外来医療費が県平均より高い。(県P23、町P5) ・後期において、男女ともに脳梗塞の入院医療費が県平均より低い。(県P24、町P6) ・国保、後期において、歯科の受診率及び医療費が県内でも上位に入る。(県P29-30)
健康診査の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保、後期において健康診査実施率は県内で上位である。(県P48、53) ・国保、後期においてやせの該当者が県内で3番目に高い。(県57-58) ・国保において、女性の血糖の受診勧奨率及び未治療率が県平均より高い。(町P12) ・国保の特定健診の質問票の結果から“1回30分以上の運動習慣なし”、“1日1時間以上運動なし”の人の割合が国と比較して多い。(町P11)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、県内で上位に入る。(県P64) ・新規要介護認定者における、骨粗鬆症及び脳卒中、種々の神経変性疾患の有病率は県内で最も低い。(県P56-57)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保において、血圧リスクが県平均より高く、後期において血糖リスクが県内で最も高い。(県P73、75)また、国保において適切な運動習慣の人が少なく、後期において運動転倒リスクが高いことから、運動事業の推進が必要であると考え。(県P77、80)